



普及センターだより

特集 鳥獣害対策

みんなで獣害に勝つ集落に！

獣害に打ち勝つには、集落全体で取り組むことが重要です。集落環境点検で被害の現状を把握してからみんなで戦略を練り、できることから始めましょう。普及センターでは、関係機関と協力して、取り組みを支援しています。

被害対策のポイント

(詳細は2, 3ページ)

- 1 エサ場をなくす
野菜残渣、不用果樹、ヒコバ工除去等
- 2 隠れ場所をなくす
バッファゾーンの設置等
- 3 防護柵の設置管理
- 4 追い払い (サル)

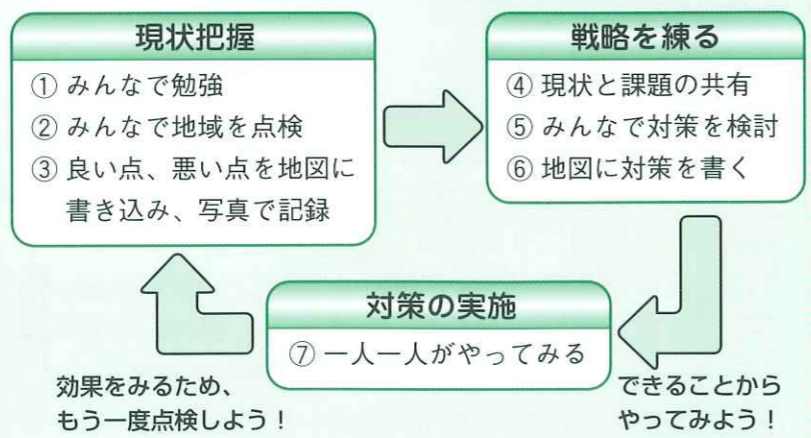
▼ 研修会で勉強



集落環境点検の流れ



▲ みんなで集落点検



平成
23年度

京都府農山漁村伝承技能登録

京都府では、豊かな経験と技により保持されている農・林・水産業の生産生活技術を広く公募し、登録基準により審査、認定しています。

| 氏名 | 市町村名 | 登録技能名 |
|--------|------|-------------------|
| 菊岡 政次氏 | 城陽市 | 碾茶の栽培・製造 |
| 奥田 豊氏 | 京田辺市 | 稲ワラ加工 (注連縄作り) |
| 上村 貞一氏 | 京田辺市 | エビイモ栽培 |
| 奥西 龍男氏 | 京田辺市 | エビイモ栽培 |
| 出島 良尚氏 | 京田辺市 | エビイモ栽培 |
| 山田 春富氏 | 精華町 | 白ずいき (白だつ) の早出し栽培 |
| 木野 正男氏 | 南山城村 | 宇治茶の栽培・加工 |

平成
23年度

新規認定「農の匠」(京都府農山漁村伝承優秀技能)

京都府農山漁村伝承技能として登録された技能の中から、極めて希少価値が高く優秀と認められる技能を知事が認定するとともに、その保持者を「農の匠」と称します。

「八幡梨の栽培」

安田 實氏 (八幡市)



梨の着果を確実にするための人工授粉技術の導入や優良品種への早期更新など、先進的技術を積極的に導入し、八幡市の果樹振興に大きく貢献されています。

「煎茶の栽培・加工」

但馬 正一氏 (和束町)



優良品種の組合せによる収穫期間の拡大、適正な整せん枝や肥培管理等の煎茶の品質を高める栽培技術と、生葉に応じた蒸熱操作等の高度な煎茶加工技術を持っておられます。

平成
23年度

新規認定農業士

○女性農業士

| 氏名 | 市町村名 | 部門 |
|---------|------|-------|
| 北川 小百合氏 | 八幡市 | 茶、野菜 |
| 駒 ますみ氏 | 木津川市 | 水稻、野菜 |

○青年農業士

| 氏名 | 市町村名 | 部門 |
|--------|------|---------|
| 江口 滋基氏 | 宇治市 | 野菜、水稻 |
| 今村 正喜氏 | 宇治市 | 花き |
| 杉田 充氏 | 京田辺市 | 野菜、茶、水稻 |
| 細井 堅太氏 | 和束町 | 茶、果樹 |



◎担い手養成塾を開催しています

京田辺市 ナス養成塾 (第3期) 1月18日開講
木津川市 ナス養成塾 (第2期) 1月18日開講
京田辺市 えびいも塾 (新規) 2月27日開講

◎今後の塾開催予定

宇治田原町 キュウリ塾 (第2期) 6月開講予定

◎就農者基礎講座を開講します

平成24年5月～9月 (全14回予定)
山城管内の就農5年未満の農業者が対象

◎農業ビジネス講座を開催します

農商工連携、6次産業化等に関心のある方

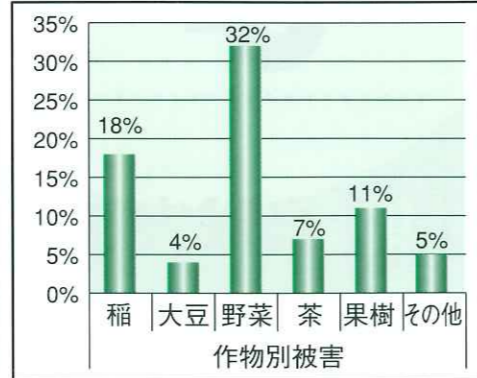
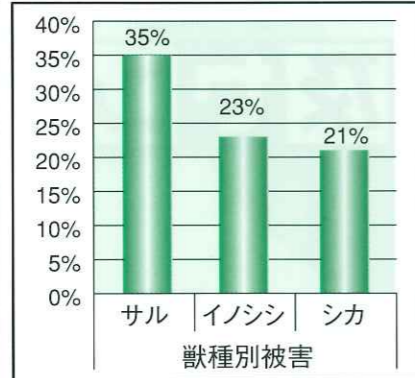
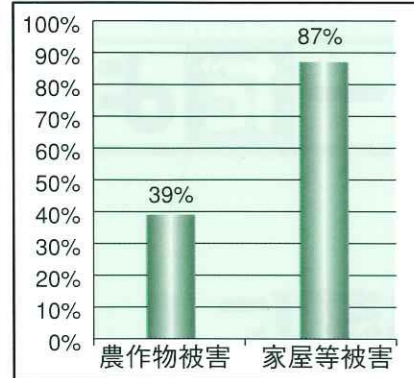
※ 詳細は、普及センターまでお問い合わせください。

1 家周辺からもエサを無くそう!

— 獣による家屋周辺被害が87%! —

被害地域の対策に役立てるため被害状況のアンケート調査を実施しました。6地域のアンケート結果から、家屋周り、作物では野菜、

獣種ではサルの被害が多いことがわかりました。畑の周り及び家屋周辺でもエサ（野菜類、生ゴミ等）をなくしたり、戸締まりをしっかりとすることが重要です。



2 バッファゾーン(緩衝帯)を設置しよう!

動物が隠られる場所を減らすため、集落や作付けほ場周辺の見通しを良くしましょう。

設置後の除草等管理が重要ですので、集落でよく話し合しましょう。

3 防護柵を設置しよう!

被害対策には、集落一体となって防護柵を設置し、点検、補修を定期的に行うと非常に効果的です。しかし、条件によって個別柵し

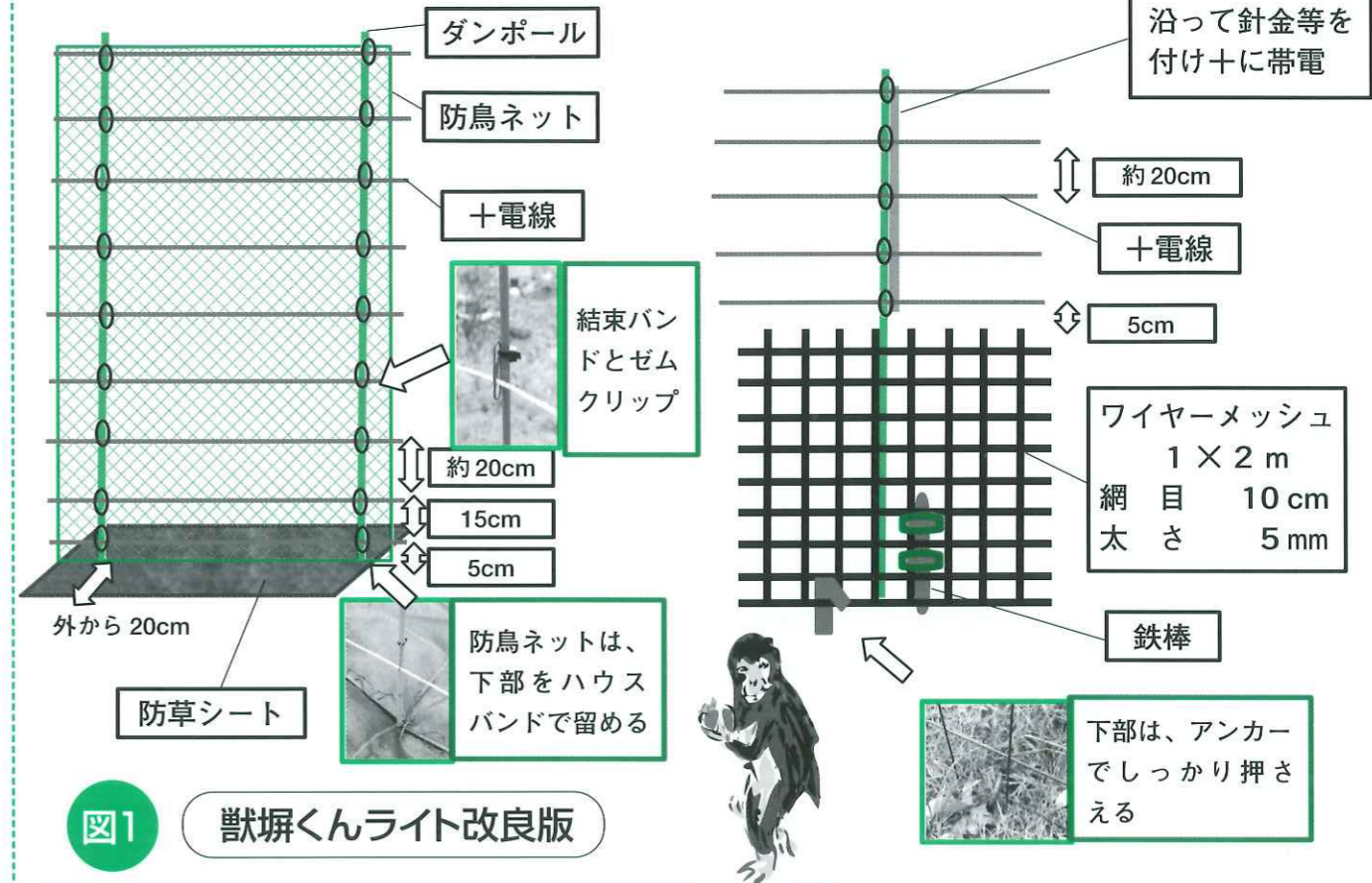
か設置できないところもあります。安価でサル等に効果的な防護柵(小規模ほ場用)の例を次ページに紹介します。

4 追い払いを集落ぐるみで

集落で話し合い、統一した意識で活動できる追い払い体制をつくりましょう。



安価な防護柵の例



低コスト(約500円~/m)で多獣種(サル、イノシシ、シカ、タヌキ、アライグマ、ハクビシン等)に対応できる山梨県で開発された9段の電気柵。碍子の代わりにゼムクリップと結束バンドを使い設置管理が省力化できるよう改良。畑側に防鳥ネットを設置。

低コスト(約700円~/m)で(サル、イノシシ、シカ)に対応でき、除草作業が軽減できる。

「やましろ新鮮野菜応援プロジェクト」を推進しています

山城地域では、多種多様な野菜が栽培されていますが、「やましろ産」として生産者や消費者に認識されておらず、知名度の向上が必要です。

そこで、生産農家、JA、卸売市場、市町村、京都府が連携して、平成23年4月に「やましろ新鮮野菜応援プロジェクト」を発足させ、生産・物流・販売方法等を検討しています。

現在、ポップやのぼり等を作成し、9月から地元スーパー2店舗に「販売コーナー」を設置しています。八幡市のコマツナ、ネギ、ホウレンソウ、京田辺市のナス、宇治田原町のミズナ等を販売し、今後も品目を増やす予定です。また、店頭試食を行い、消費者の皆さんの意見を聞いたり、美味しい食べ方の提案もしています。



▲アル・プラザ京田辺に設置された販売コーナー

全国茶品評会の京都開催に向けて

～ 平成25年の全国茶品評会は、京都で開催される予定です ～

もうすでに、上位入賞をめざして、枝条の更新など出品の準備に取り組まれている方も多いと思います。品評会は、茶の欠点を改善し、品質のよさを内外にアピールする絶好の機会ですので、ぜひ、茶園や工場の管理を見直して、全品への出品を目指してください。山城地域から、たくさんの賞を獲得しましょう!



▲上位入賞へ ～心を込めて出品茶摘採～

平成25年に向けては、過度の被覆や病害虫の発生に注意して、元気の良い茶園作りを心掛けましょう。なお、栽培・製造・精選技術について、詳しくは「出品茶生産の手引き」を御覧ください。